

曲がるディスプレイ、 どうやって作る？ どう使う？

入場無料・要予約 / 会場 SEG 教室

対象学年：高1・高2生 ※他学年の方もご参加いただけます。

8/1（木）までにご予約ください。

【予約フォーム】

https://www.seg.co.jp/yoyaku/lec_c_univ2024/



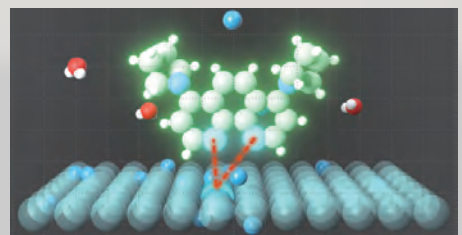
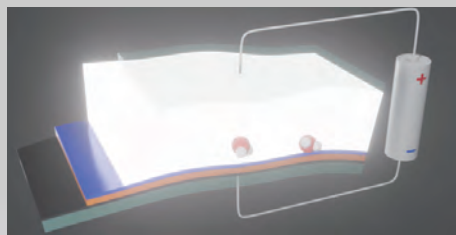
●TEL：03-3366-1466 ●窓口：H教室1階受付
(月～金 / 14:00～21:00 土 / 13:00～21:00)

2024.8.3 sat
10:30～12:00

深川 弘彦 Hirohiko Fukagawa 千葉大学先進科学センター 特任教授



みなさんが使っているテレビやスマートフォンに代表されるように、ディスプレイは最も身近な電子デバイスの一つと言えるでしょう。ブラウン管を使って作られた最初のテレビ（ディスプレイ）は奥行きが50cmもありました。液晶やプラズマなどのディスプレイ技術の発達によりディスプレイの奥行きはどんどん薄くなり、現在みなさんが使っている数センチ～数ミリ程度の厚さになっています。ディスプレイをさらに薄く・きれいに表示させるための技術として、有機エレクトロルミネッセンス素子（以下、有機EL素子と省略）という技術が開発されています。有機物は主に炭素から構成される材料ですが、特定の有機物に電流を流すと発光するのが有機エレクトロルミネッセンスという現象であり、この有機EL素子もスマートフォンやテレビに使われています。有機EL素子は極めて薄い（数マイクロメートル程度）ので、有機EL素子を固いガラスではなく、薄いフィルムの上で作ることができれば、自由に曲げられるディスプレイが実現できます。



【推薦します!】

SEGでは、千葉大学が高校2年生を対象とした飛び入学を実施して以来ほぼ毎年、千葉大先進科学センターと協力して講演会を行なっています。今年は、深川弘彦先生が『曲がるディスプレイ、どうやって作る？ どう使う?』についての講演を行います。

講演終了後、先進科学プログラム（飛び入学）に関する説明会も行います。千葉大の飛び入学に関心のある方はもちろん、純粋に講演内容に興味のある方もぜひご参加ください。保護者の方や、SEG会員以外の方の参加も歓迎です。

(SEG代表・古川昭夫)

千葉大学先進科学センターの協力で、公開講演会を開催します。
大学教授の講演を聞くことができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。
※講演終了後、千葉大学先進科学プログラム（飛び入学）の説明会を行います(11:30～12:00)。

SEG® 講演会
協力：千葉大学先進科学センター